

第 17 回若手企画シンポジウムアンケート結果

参加人数: 113 人

アンケート回収数: 74 人 (65%)

I 年齢・職位

<年齢>

24 歳以下: 53% 25~29 歳: 26% 30~34 歳: 7% 35~39 歳: 3% 40 歳以上: 9% 無回答: 3%

<職位>

学部: 18% 修士: 34% 博士: 14% ポスドク: 8% 教員: 8% 研究員: 4% 会社員: 1% 無回答: 14%

II シンポジウムの参加回数・動機

1) 若手シンポジウムの参加回数

初めて: 56% 2 回目: 20% 3 回以上: 24%

2) 参加理由

先生、先輩に誘われた: 39%

同世代の研究者と知り合いたい: 14%

何か発見ありそう: 18%

通常の学会と違う雰囲気を味わいたい: 3%

先輩研究者の意見を聞きたい: 9%

飲食ができるから: 13%

その他: 4%

無回答: 1%

<意見>

- ・毎年参加しているため
- ・過去に関係者だったため
- ・指導生が講演するため

III シンポジウムの感想

1) 今回のシンポジウムの感想

大変よい: 42% よい: 54% ふつう: 1% 悪い: 1% 非常に悪い: 0% 無回答: 1%

2) 具体的にどう感じたか?

講演内容から新しい発見があった: 36%

多くの人と話ができた: 35%

新たな知人ができた: 20%

企画内容に不満足: 2%

他の参加者と交流できなかった: 2%

その他: 3%

無回答: 3%

<意見>

- ・ 良い企画だった
- ・ 講演時間が長かった
- ・ くじ引きで席決めをしたのがよかった
- ・ 席が狭い
- ・ グループ内での自己紹介の企画を途中で切り上げるのはよくない
- ・ 着席している時間が長い

3) 会場・飲食物

会場の形態

大変よい: 50% よい: 36% ふつう: 12% 悪い: 0% 大変悪い: 0% 無回答: 1%

<意見>

- ・ 空調がきき過ぎていた
- ・ モニターが見づらい

飲食物の内容

大変よい: 42% よい: 35% ふつう: 19% 悪い: 1% 大変悪い: 0% 無回答: 2%

<意見>

- ・ 食事の配置に改善の余地がある
- ・ 食事の量を増やしてほしい
- ・ 軽食ということだったが、実際は立派な食事だった
- ・ お酒の量が少ない（日本酒を追加するなど、酒の種類を増やしてほしい）

IV 「優秀議論賞」および「議論参加賞」について

1) 若手主体で創設した「若手奨励策検討委員会 優秀議論賞」についてどう思うか？

あった方がよい: 78% どちらとも言えない: 19% 必要ない: 1% 無回答: 1%

<意見>

- ・ 教員の方が受賞しているので、学生には一層の努力を期待したい
- ・ 教員が多いため、学生は遠慮してしまう
- ・ 学生の質問の質が低い

2) 学会で質問した学生会員に送る「議論参加賞」についてどう思うか？

あった方がよい: 82% どちらとも言えない: 14% 必要ない: 4%

<意見>

- ・ 勇気を出して良かったと思える
- ・ 「学会への参加」の真の意味を理解したうえで、良い

V 次回のシンポジウムへの要望

1) 次回のシンポジウムではどのような形式を希望するか？

1~数名の演者によるシンポジウム、ディナーショー形式: 23%

ポスターセッションのような、立食パーティー: 30%

机を囲んで話し合うフリートーク: 41%

その他: 4%

無回答: 1%

<意見>

- ・今回と同様の企画
- ・東村先生のワンマンショー
- ・英語での企画
- ・多くの参加者と気軽に交流できる企画
- ・次回は立席を希望

2) 次回のシンポジウムではどのような話題を希望するか？

今回のようなシンポジウム: 22%

若手研究者からの話題提供: 17%

進路や就職に関する事柄: 17%

海外留学に関する話題: 6%

ベテラン研究者から若手のメッセージ: 27%

繁殖生物学の先端あるいは応用研究の紹介: 9%

その他: 1%

無回答: 2%

<意見>

- ・ファイル・オン・ザ・デスク

VI その他、本企画への意見や要望

- ・ありがとうございます
- ・他大学の人と話す機会があってよかった
- ・シンポジウム内で英語を使用する機会をもう少し増やしてほしい（留学生より）